

御岩山ロープワーク実技講習会

(日時) 4月19日(日)曇り

(場所) 御岩山(茨城県日立市)

(参加者) CL 平野(直)、SL 渡邊(三)、SL 上茂、平野(良)、鈴木(秀)、鈴木(玲)、萱野(宏)、萱野(香)、内堀、古関、大塚、井上、木屋、狩野、川口、岸野、石崎、加藤(記録)

(報告) 千葉から2時間で日立中央ICから北東方向へ本山トンネルを抜けた駐車場から出発する。高鈴山への登山道を30分行くと御岩山。登山道の広くなった所で机上講習会のロープワークの復習を行った。その後、18名の参加者は3班に分かれ岩場(鷲とまり、旭峯フランケ、天狗ののぞき)へ向かった。私の班は御岩山山頂から御岩神社に下った3体の御神体が祀られている所の横の岩場「天狗ののぞき」であった。講習内容は次の通り。

①リード&フォロー

2人組になり中間支点の取り方、カムの使い方、終了点の作り方、後続の確保の方法

②懸垂下降

支点のバックアップの取り方、県連推奨の懸垂下降(特に最初に下降する場合)

従来の懸垂下降は下側の手は離せなかったが、マッシュャーでバックアップを取ると下降中に両手を離しても止まる。最初に下降する人が途中で引っかかっているロープを直したり、怪我人を救助するに有効である。

昼食後は正面の逆層の大ハング、右側のスラブの2つのルートをリード、またはトプロープで練習した。小雨のため3時過ぎには終了し、下山する。途中で自生している山菜、スカンポ(イタドリ)を採りながら駐車場に戻った。駐車場ではスカンポの料理法についても講習を行い、皮をむいて塩をかけ、再び塩をかけると美味しく頂けるとのこと。

今回のロープワークは慣れが必要で忘れないうちに何度か来たいと思った。御岩山は今まで2回来たことがあるが岩が硬く、ざらざらした感触なので、幕岩や小川山と比べると登りやすい。また「きららの里」にも近く自炊設備のあるコテージも安価で宿泊できる。(1年半前に泊まったが、正門が夜間閉まってしまうので夜遅く入場できない。)